



9月愛知県議会閉会



愛知県議会平成23年9月定例会閉会



9月20日に開会した9月定例会は、代表質問、一般質問に続き委員会等で国の第2次補正予算を受けた被災者生活再建支援や放射能測定機器の追加、急激な円高に対する中小企業支援、防災対策など102億8千万余円の一般会計補正予算を始め、海部俊樹元総理、豊田章一郎トヨタ自動車初代社長らの名誉県民の選定、来年1月4日に長久手町が市制に移行するための条例など、予算関係2件、条例関係4件、その他議案17件及び専決1件の計24議案を審議、本会議最終日に可決、同意、承認しました。

また、議員定数等調査特別委員会から出された長久手町の市制施行に伴う選挙区の取扱に関する委員会提出議案を可決、地方消費者行政の充実・強化や地方財政の充実・強化についての意見書などを採択しました。平成22年度決算については決算特別委員会を設置し閉会中の継続審査とし10月13日に閉会しました。

民主党県議団としての県政報告第2弾、刈谷駅で実施。総務会長として司会進行。

●一般会計補正予算 102億8,195万余円

財源内訳の主なものは、被災者支援の地方交付税措置約42億円、地域医療再生など国庫支出金約24億円、県債約30億円などです。歳出の主なもののうち、国の2次補正関連では被災者の生活再建支援のための基金への拠出等に約43億円、大気測定局（一宮市）へのモニタリングポスト設置など放射能測定設備整備費約2千4百万円です。円高緊急対策ではあいち中小企業円高対応支援基金(1億円)の創設など総額2億4千万余円、地域医療再生では基金の積立15億円や小児集中治療学等の寄付講座に5千万円、交通安全施設や防災対策に重点を置いた公共事業等約39億円他です。

■2014年国連ESD会議愛知開催決定

民主党県連とともに誘致活動を行ってきた環境教育の国連会議「国連ESD-持続可能な開発のための教育-の10年最終年会合」の2014年、愛知県の開催が決定しました。愛・地球博、COP10に続く環境をテーマにした大規模な国際イベントの第3弾です。



ライオンズクラブメンバーで市内各中学校で覚せい剤等撲滅キャンペーンを実施！鈴木は西中担当です。



美濃路バージョンのいなっぴーです

■健康福祉・文教研究会県内調査(2011.9.14)

民主党県議団の研究会(鈴木は地域振興環境・建設研究会)に参加、あいち小児保健医療総合センター(大府市)と愛知県心身障害者コロニー(春日井市)を調査しました。センターはH16年に全面オープンし愛知県の小児保健医療の拠点として機能してきました。しかし、3次医療は行われているが小児3次救急体制が確立しておらず、地域医療再生基金で手術室の増改築などが計画されています。



STEP 21 県政 REPORT



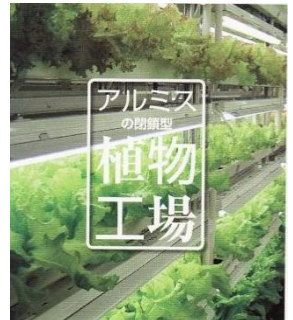
■産業振興・雇用対策特別委員会県外調査(2011. 9. 5~6)



メガソーラー大牟田発電所(福岡県)は、再生可能エネルギーの一つである太陽光を利用したのですが、ヤードームとほぼ同じ広さの約 8 万㎡の敷地の発電出力は3000kW、60 万円/kWと原子力発電の1基約 100 万kWとの格差が大きいというのが実感です。

九州シンクロトロン光研究センター(佐賀県)は、本県のシンクロトロン光施設(電子エネルギー1.2GeV、蓄積電流値300mA、周長72m)と同規模で2度目の訪問ですが、前回未整備の硬X線のビームラインが完成しており期待していましたが利用が少ないとのことでした。

農業産出額全国7位の本県農産物の付加価値や農業従事者問題において一つの参考となる植物工場として、(株)アルミス植物工場(佐賀県)を調査しました。工場は廃校となった小学校の教室をモデルルームとしており、人口光利用で天候に左右されず、無農薬で安心安全な野菜を栽培する施設ですが、コストや納入先の確保などが課題となるようです。



■稲沢市議会新しい委員会構成 (2011. 10. 13現在 敬称略)

議長 渡辺 菱(誠和会) 副議長 長屋宗正(新世会) 監査委員 朽本敏子(公明)

委員会名	委員長	副委員長	委員
総務委員会	桜木琢磨 (行動)	木村喜信 (新世会)	今井公平 加藤錠司郎(以上新世会) 野村英治 渡辺 菱(以上誠和会) 星野俊次(市民) 朽本敏子(公明)
厚生委員会	出口勝実 (誠和会)	遠藤 明 (市民)	山田一己 六鹿順二 東野靖道(以上新世会) 川合正剛(誠和会) 曾我部博隆(共産) 加藤孝秋(公明)
建設委員会	魚住 明 (市民)	平田光成 (新世会)	杉山茂和 大津文敏(以上新世会) 服部 猛 平野寛和(以上誠和会) 野々部尚昭(尾張)
文教経済委員会	渡辺幸保 (共産)	内藤悦雄 (新世会)	長屋宗正 向嶋政雄(以上新世会) 網倉信太郎(誠和会) 木全信明 (市民) 栗田文雄(行動)

■稲沢市議会新しい会派構成 (2011. 10. 6現在 敬称略)

会派名	会長	幹事長	会計	委員
新世会(12名)	杉山茂和	加藤錠司郎	木村喜信	今井公平 山田一己 長屋宗正 内藤悦雄 六鹿順二 平田光成 東野靖道 大津文敏 向嶋政雄
誠和会(7名)	服部 猛	川合正剛	平野寛和	野村英治 出口勝実 網倉信太郎 渡辺 菱
市民クラブ(4名)	星野俊次	魚住 明	遠藤 明	木全信明
日本共産党稲沢市議員団(2)	団長渡辺幸保	曾我部博隆	(渡辺幸保)	
公明党稲沢市議団(2)	団長朽本敏子	(朽本敏子)	加藤孝秋	
行動優先夢会議(2)	桜木琢磨	栗田文雄	(栗田文雄)	
尾張新都クラブ(1)	野々部尚昭		(野々部尚昭)	

マイバッグ
キャンペーン



10月は3R(リデュース・リユース・リサイクル)推進月間です。環境にやさしい買い物キャンペーンが実施されています。

レジ袋をやめてマイバッグを活用しよう。

モンマントルの旧役場



イベント
10月22~23日稲沢福祉まつり
29日3連動・津波防災訓練(南知多町)
生誕110年記念荻須高德展~12月18日
11月1日稲沢市制式典
9日稲沢市戦没者追悼式
13日稲沢シティーマラソン

STEP21



秋らしくなってきました。総務会長と
緒についたところですが爽やかな秋を迎えられるよう26人の民主党県議団一丸となって活動して参ります。11月定例会(11/29開会)は10%減税や中京都構想など上程される予定です。未来へつづくまちづくりへ 一生懸命動きます。愛知県議会議員 鈴木じゅん